

造船技術者 社会人教育 成績の評価方法・基準について

2024年3月
社会人教育センター事務局

造船技術者 社会人教育における成績の評価方法・基準を下記のとおり改正いたします。

記

1. 評価方法:

成績評価は演習問題の回答状況等を総合的に勘案し、各コース講師により、「優」、「良」、「可」、「要努力」、「不可」の5段階で評価する。

2. 評価基準:

「優」

演習課題に対して優秀な解答を提出し、且つ、当該コース教育課程を8割以上修得したと認められる優秀な受講者。与えられた演習課題を全て提出していることが前提。

「良」

8割以上の修得には満たないものの、演習課題を提出し、到達すべき修得度を達成していると認められる受講者。与えられた演習課題を全て提出していることが前提。

「可」

演習課題の回答内容に不十分なところもあるが、到達すべき修得度の最低限度レベルを達成していると認められる受講者。与えられた演習課題を全て提出していることが前提。

「要努力」

演習課題の回答内容が著しく不十分な受講者、あるいは教育課程の修得に著しい努力が必要と認められる受講者。与えられた演習課題を全て提出していることが前提。修了証は交付される。受講者・PTAには、講師からコメントを付す。

「不可」

提出されていない課題が一つでもある、何らかの不正行為が認められる、などにより当該コースの教育課程を履修したと認められない受講者。修了証は交付されない。受講者・PTAには、講師からコメントを付す。

以上